

京都新阪急ホテル



所在地：京都府京都市下京区JR京都駅（烏丸中央口）正面
 客室総数：323室
 施工：電気/住友電設株式会社
 施工期間：平成22年1月5日～2月18日
 リニューアルオープン：平成22年2月19日

京都新阪急ホテルのリニューアルで、423台のLEDダウンライトが採用されました。共用部にはLEDダウンライト効率重視タイプを、宴会場には多様な用途に対応する調光用LEDダウンライトが採用され、24時間稼動するシティホテルに、照明切れない安心感を提供しています。

423台のLEDダウンライトで、ホテルの明るさ、安全性を大幅にイメージアップ

阪急阪神第一ホテルグループの京都新阪急ホテルは昭和56年7月に開業しました。京都駅（烏丸中央口）正面徒歩3分の好立地で、お客様にホスピタリティ（顧客感動）に重点をおいたサービスを提供してきました。初期オープンから29年が経過し設備の老朽化が進んできたことから、平成22年1月から2月にかけて、大がかりな設備更新が実施されました。今回の設備更新では、ホテル1階に423台のLEDダウンライトが採用され、24時間点灯による消費電力の大幅な削減に効果을上げています。また輝度の高いLED照明は、リニューアルで美しく仕上げられたフロント、ロビー、ラウンジ等を明るく照らし、安全なホテルをお客様に印象付けています。



リニューアルでオールLED化されたホテル1階フロント、ロビーの天井照明

電球色相当・効率重視タイプLEDダウンライトで、従来と同等以上の明るさを確保

お客様への対応で24時間稼動するフロントの天井照明は、40,000時間の長寿命で照明切れの心配がない消費電力13.3Wの小電力E-CORE〔イー・コア〕LEDダウンライト（電球色相当）効率重視タイプを設置。器具光束730lmの明るさ、広角タイプ（ビーム角85°）による柔らかな明かりが広がり、フロントでの手続き対応時の明るさに配慮しました。

エレベータホールのLEDダウンライト（電球色相当）効率重視タイプは、天井埋込照明の地明かりは中角タイプ（ビーム角45°）を、コーニス照明は中角タイプ（ビーム角40°）を採用。この組み合わせによりホール床面を暖色系の優しい光で照らし、お客様を客室フロアへご案内しています。

ホテル入口隣に位置するラウンジは、165台の照明器具をすべてLEDダウンライトに更新。清潔感のある白色系の天井と壁面に、電球色の暖かみを与えています。

最大50名を収容する宴会場「すみれ」には、51台の調光用LEDダウンライトが採用され、商談会やセミナー、会合などの各種用途に応じて、様々な明かりによる会場の演出が可能になっています。



40,000時間の長寿命で照明切れの心配がないフロントのLEDダウンライト



宴会場のLEDダウンライトは調光用を採用し多様な演出に対応



清潔感のある白色系のラウンジは、LED電球色で暖かみを表現



天井埋込照明とコーニス照明を組み合わせたエレベータホール



LEDダウンライト2000シリーズ



LEDユニットフラット形ダウンライト（ユニバーサル）500シリーズ

主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	備考
フロント、ロビー	LEDダウンライト900シリーズ	LEDD-70003NL-LS8	69	LED 消費電力:13.3W
	LEDダウンライト900シリーズ	LEDD-70001NL-LS8	87	LED 消費電力:13.3W
	LEDダウンライト500シリーズ	LEDD-66003NL-LS1	16	LED 消費電力:6.9W
	LEDユニットフラット形ダウンライト500シリーズ	LEDD-85003-LS	7	LED 消費電力:6.4W
	LEDダウンライト900シリーズ	LEDD-70003NL-LS8	20	LED 消費電力:13.3W
ラウンジ（レストラン）	LEDダウンライト500シリーズ	LEDD-66001NL-LS1	122	LED 消費電力:6.9W
	LEDダウンライト2000シリーズ	LEDD-20004ML-LS9	43	LED 消費電力:27W
宴会場	LEDダウンライト500シリーズ	LEDD-66007ML-LD1	38	LED 消費電力:7.4W(調光用)
	LEDダウンライト900シリーズ	LEDD-70007ML-LD1	8	LED 消費電力:13.9W(調光用)
	LEDダウンライト2000シリーズ	LEDD-20002ML-LS9	5	LED 消費電力:27W
ショップ	LEDユニットフラット形ダウンライト500シリーズ	LEDD-85003-LS	8	LED 消費電力:6.4W